



Kusamura Daisei

町長交際費

3月16日～4月15日

日付	金額	分類	主な内容
3月28日	3,900	御樽	野尻地区猟友会総会の折(御樽)
4月8日	3,830	御樽	JA阿蘇青壮年部高森支部総会の折(御樽)
4月12日	5,000	御祝	高森町商工会青年部通常総会
4月19日	5,000	御祝	高森町商工会女性部総会
4月21日	5,000	御祝	令和5年度芹口・草部土地改良組合総会

- 3月18日 熊本県知事要望(阿蘇市町村会7自治体)(熊本市:熊本県庁)
- 南阿蘇鉄道取締役会・臨時株主総会・南阿蘇鉄道管理機構理事会
- 3月19日 駐在囀託員会議
- 熊本県キッチンカー協会との協定調印式
- 3月21日 熊本県環境審議会(熊本市:県庁防災センター)
- 3月22日 高森中央小学校卒業式
- 3月26日 阿蘇広域行政事務組合議会定例会(阿蘇市:未来館)
- 高森町教職員退任式
- 3月27日 第77回熊本県町村会定期総会(熊本市:ホテル日航熊本)
- 3月28日 令和6年第3回高森町議会臨時会
- 3月29日 南阿蘇鉄道沿線地域公共交通活性化協議会
- 退職辞令交付・送別式
- 3月30日 湯前線開業100周年記念フォーラム
- 4月1日 辞令交付式
- 駐在囀託員辞令交付式
- 高森町教職員新任命式
- 4月5日 令和6年度「春の全国交通安全運動」出発式
- 4月8日 高森高校入学式
- たかもり時空和ベース入寮式
- 4月9日 高森東学園義務教育学校入学式
- 高森中学校入学式
- 4月12日 高森町商工会青年部通常総会
- 4月14日 熊本地震犠牲者追悼式(熊本市:県庁防災センター)

町発注工事と業務委託契約状況 令和6年2月21日～3月20日分 ※10万円以上で契約を行ったすべてを記載しています。(一部随意契約を除く)

番号	担当課	契約日	工事(業務委託)名	工期	契約相手	請負代金
1	生環境課	令和6年3月4日	横町こども公園周辺町有地基礎解体工事	令和6年3月4日から 令和6年3月30日まで	南谷川土木	641,300円
2	生環境課	令和6年3月4日	横町こども公園駐輪場整備工事	令和6年3月4日から 令和6年3月30日まで	南谷川土木	1,116,500円
3	生環境課	令和6年3月4日	横町こども公園駐輪場整備工事(パイプガード)	令和6年3月4日から 令和6年3月30日まで	南谷川土木	200,200円
4	建設課	令和6年3月13日	高森町道路台帳修正業務委託	令和6年3月13日から 令和6年3月29日まで	南甲斐測量設計	1,870,000円
5	生環境課	令和6年3月14日	横町町有地周辺家屋解体工事	令和6年3月14日から 令和6年3月29日まで	株南阿蘇解体	1,078,000円

人にやさしいまちの実現に向けて～互いの人権を尊重し、支え合うことから～ 多文化共生の地域づくりを目指して



(1) 増える外国人入国者数

近年、グローバル化経済の進展や国際交流の活発化に伴い、日本に在住あるいは訪問する外国人が増えています。令和2年以降、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため入国制限が行われ、その数は一時的に減少しました。その後、昨年5月に感染症法上の位置付けが「5類」に移行したこともあり、令和5年の外国人入国者数は約2,583万人となり、前年に比べ約2,163万人増加しました。(法務省R6.1月報道発表資料参照)

また、本県においては、菊陽町へのTSMC(台湾積体回路製造)の進出により、台湾からの企業関係者をはじめ多くの外国人が県内を訪れています。今後、観光やビジネスなども含め、諸外国との人的・物的交流の規模は拡大していくものと思われます。

(2) 外国人の人権を考える

このように国際化が本格的に進展する中、言葉や生活習慣の違い等に伴う予断や偏見から、以下のようなさまざまな差別事例が発生しており、大きな課題となっています。

〈課題① 外国人であるというだけで、不当な扱いを受けること〉

アパートへの入居や店舗への入店、施設の利用などを断られること

があります。また、就業を断られたり、就業した後の待遇面で差別されたりすることもあります。さらに、様々な店舗や施設、公共機関などで十分なサービスを受けることができないといった問題も発生しています。

〈課題② ヘイトスピーチ〉

特定の民族や国籍の人々を誹謗中傷したり、排斥したりする言動です。こうした言動は、人々に不安感や嫌悪感を与えるだけでなく、人としての尊厳を傷つけたり、周囲への差別意識を生じさせたりすることにもつながりかねません。(「熊本県人権研修テキスト」から)

外国人に対する偏見や差別は、異なる民族・国・地域・文化等について正しい理解がなされていないことや、伝統的な価値観を有する地域社会の中で、外国人や異文化に対して閉鎖的になっていることなどが要因だと考えられます。

本格的な行楽シーズンを迎え、外国の方々と出会う機会が多くなりました。私たちは、いろいろな国の人たちと交流し、歴史や文化の違いを知ることで、お互いに一人の人間として認め合い、尊重し合う関係を築いていくことが大切になってくると思われます。



☎ 高森町教育委員会 地域人権教育指導員 ☎ 0967-62-0227

ヒラモリ建築工房は生まれ変わります

